

Errata

小池聖淳・永山在明・飯田恭子・宮崎祐輔：Amikacin (BB-K 8) と他の Kanamycin 系抗生物質との抗菌力の比較とその考察。Chemotherapy 23(6)：2190~2195, 1975—

p. 2193 Table 2 の左欄を次のように訂正する。

KM^r-cells

G^s-cells

T^s-cells

A^s-cells

D^s-cells

L^s-cells

N^s-cells

日本化学療法学会：最小発育阻止濃度 (MIC) 測定法。Chemotherapy 23(8)：1~2(巻頭に挿み込み), 1975—

p. 1 左段

上から 11 行目 20→25

下から 2 行目 10⁵/ml→10⁸/ml

松本建介・三和秀明・中沢昭三：ペプチド系抗生物質 Enramycin の作用機序に関する研究 (II)。Chemotherapy 23(8)：2552~2557, 1975—

p. 2553 Fig. 1 の写真 天地が逆

峯 靖弘・浅野英夫・野々山重男・西田 実・五島嗟智子・桑原章吾：サル腸内細菌叢に対する Bicyclomycin の影響。Chemotherapy 23 (8)：2585~2588, 1975—

p. 2586, 2587 Fig. 2 と Fig. 4 の図を取り替える (標題そのまま)

お断わり

本誌第 9 号 (9 月号) は、都合により、本号 (第 10 号) のあとに発行されますから、ご了承下さい。